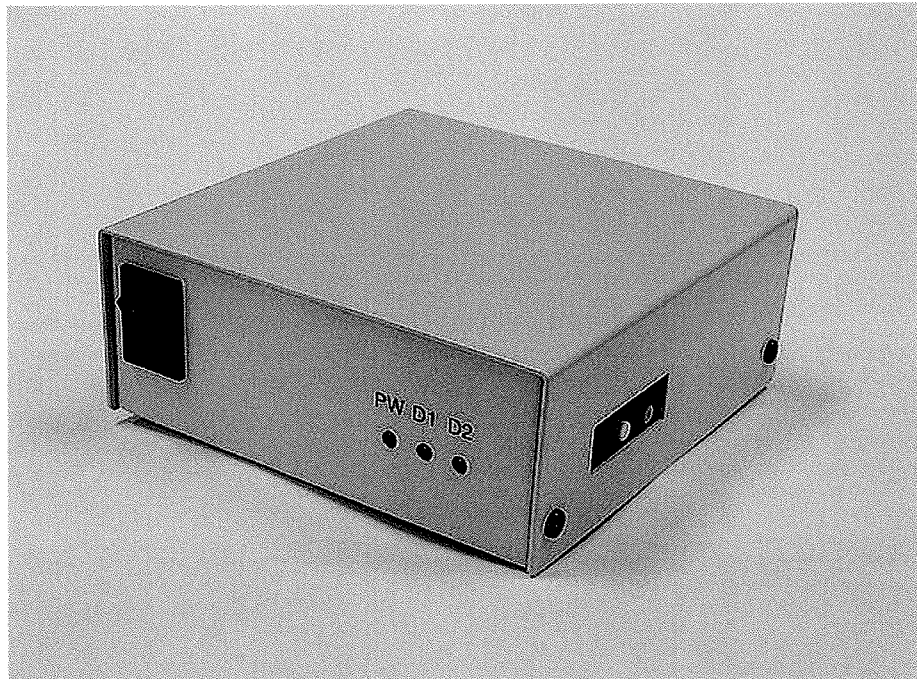


取扱説明書

シリアル変換ボックス

PTC-RS03A



このたびは、シリアル変換ボックスをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みになり、末長くご愛用いただきますようお願い申し上げます。

目次

安全上のご注意	3
はじめに	6
用語について	6
概 要	7
使用上のご注意	7
各部の名称	7
接続のしかた	8
設定と動作確認のしかた	8
システム例	16
困ったときは	17
仕 様	18
インターフェース接続図	18

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

図記号について

行為を禁止する記号			行為を強制する記号	
				
分解禁止	禁止	接触禁止	強制	電源プラグを抜く



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

設置・据付をするとき

水にぬらさない

本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようご注意ください。火災・感電の原因となります。



禁止

指定外の電源電圧で使用しない

表示された電源電圧を超えた電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。



禁止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたりしないでください。また、コードの上に重いものをのせないでください。火災・感電の原因となります。



禁止

不安定な場所に取り付けない

ぐらついた所や傾いた所など不安定な場所に取り付けないでください。落下して、けがの原因となります。



禁止

設置場所の強度を確認する

取付金具類を含む全重量に十分耐えられる強度のある場所に取り付けてください。十分な強度がないと落下して、けがの原因となります。



強制

屋外に設置しない

本機の使用場所は、屋内です。

屋外で使用すると、部品の劣化により、機器が落下して、けがの原因となります。

また、雨などが直接かかると、感電の原因となります。



禁 止

専用の取付金具を使用する

指定以外の取付金具を使用すると、落下して、けがの原因となります。



強 制



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

使用するとき

万一、異常が起きたら

次の場合、電源の供給を中止し、電源プラグを抜いて所定の窓口にご連絡ください。

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 煙が出ている、変なおいがあるとき
- 内部に水や異物が入っているとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- 電源コードが傷んだとき（心線の露出、断線など）
- 画面が映らないとき



電源プラグを抜く

内部を開けない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり、改造したりすると、火災・感電の原因となります。

内部の点検・調整・修理は所定の窓口にご依頼ください。



分解禁止

内部に異物を入れない

本機の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。

火災・感電の原因となります。



禁 止

雷が鳴ったらさわらない

雷が鳴り出したら、電源プラグにはさわらないでください。

感電の原因となります



接触禁止



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

設置・据付をするとき

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。



禁止

電源コードを引っ張らない

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。



禁止

取り外すときは電源プラグを抜く

差しこんだまま取り外すとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜く

直射日光のあたる場所などに置かない

直射日光のあたる場所や熱器具の近く、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。



禁止

工事は所定の窓口に相談する

工事には、技術と経験が必要ですので、所定の窓口にご相談ください。
適切な工事を行わないと、火災・感電・けがの原因となることがあります。



強制



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

使用するとき

製品の上に乗らない

本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。
倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

電源プラグやコンセント部の掃除をする

電源プラグを差し込んでいるコンセント部にほこりがたまると、火災の原因となることがあります。定期的にコンセント部の掃除をしてください。
また、電源プラグは根元まで差しこんでください。



強制

お手入れの際、長時間使用しない場合の注意

お手入れのときや長時間本機をご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。守らないと感電・火災の原因となることがあります。



電源プラグを抜く

定期的な点検をする

所定の窓口に、定期的な点検を依頼してください。取付金具類の破損や腐食などにより、落下して、けがの原因となることがあります。



禁止

はじめに

本書では、シリアル変換ボックス PTC-RS03A（以降 <<RS03>>）と中央電子株式会社殿（以降 <<CEC>>）のND-VWXXシリーズ（以降 <<NDVW>>）を組合わせた場合の使用方法や制御する為の設定について説明します。

用語について

本書では、次の用語について定義しています。

RS03	⇔	シリアル変換ボックス（PTC-RS03A）
CEC	⇔	中央電子株式会社殿
NDVW	⇔	ND-VWXXシリーズ CEC製のネットワーク対応画像蓄積装置
PC	⇔	パソコン
PTCシリーズ	⇔	弊社、一体型カメラ 屋内型：PTC-203ST PTC-203HG PTC-301HG 屋外型：PTC-103HU PTC-107HU

概要

本製品は、RS-232C⇔RS-485 のシリアルコンバータです。

本体側面のロータリースイッチにて3種類のモードが設定できます。

NDVWモード：NDVWとPTCシリーズと組合わせて、使用する場合に設定します。

(ロータリースイッチ設定：0～3、A)

双方向モード：双方向通信でのRS-232C⇔RS-485 のシリアルコンバータです。

(ロータリースイッチ設定：4～7)

テストモード：PTCシリーズと組合わせてご使用頂く場合は、動作確認用として

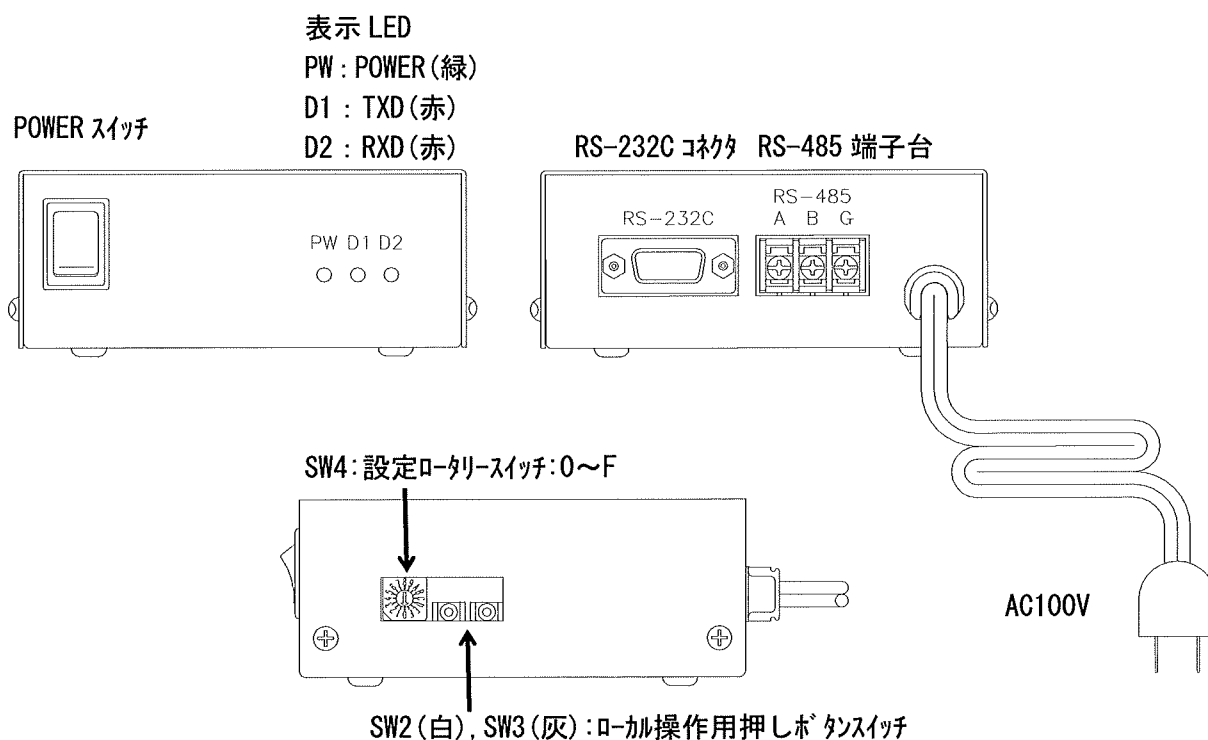
押しボタンスイッチにて旋回台のローカル操作が可能です。

(ロータリースイッチ設定：C～F)

使用上のご注意

- 強いショックや振動を与えないでください。故障の原因となります。
- 温度が0～+45℃、湿度85%以下の場所でお使いになることを推奨します。
- 本機を清掃するときには、必ず電源を切ってから、乾いた布でふいてください。また、ひどい汚れは中性洗剤をしみこませた布を使用してください。ベンジン・シンナー・化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。変形や変色の原因となります。

各部の名称



接続のしかた

RS03と各機器接続は必ず、双方の電源を切って作業を行ってください。

- RS-232C … PC及びNDVWと接続の場合は、付属品のDサブ9ピンのクロスケーブルにて接続します。その他、接続の場合はインターフェース接続図を参照してください。
- RS-485 … PTCシリーズの旋回台との接続は、M3圧着端子によるターミナル接続となります。旋回台や他の機器と接続の場合はインターフェース接続図を確認してください。
- AC100V … 電源は、AC100V 50/60Hz ±10% です。

設定と動作確認のしかた

1. 各スイッチと機能表

ロータリースイッチ SW4	押しボタンスイッチ SW2：白	押しボタンスイッチ SW3：灰	モード	機能
0	*	*	NDVWモード1	NDVWとPTC-107HUを組合わせた場合。
1	*	*	NDVWモード2	NDVWとPTC-103HUを組合わせた場合。
2	*	*	NDVWモード3	NDVWとPTC-203STを組合わせた場合。
3	*	*	NDVWモード4	NDVWとPTC-203HGを組合わせた場合。
4	*	*	双方向モード	RS-232C⇄RS-485変換、 双方向切換タイミング（1Byte幅）。
5	*	*	双方向モード	RS-232C⇄RS-485変換、 双方向切換タイミング（2Byte幅）。
6	*	*	双方向モード	RS-232C⇄RS-485変換、 双方向切換タイミング（3Byte幅）。
7	*	*	双方向モード	RS-232C⇄RS-485変換、 双方向切換タイミング（4Byte幅）。
8	*	*	予約	
9	*	*	予約	
A	*	*	NDVWモード5	NDVWとPTC-301HGを組合わせた場合。
B	*	*	予約	前面パネルLEDが1秒間隔で 全て点滅します。
C	RIGHT	LEFT	テストモード	押しボタンスイッチ（SW2, SW3）により簡易追加 操作を行えます。
D	UP	DOWN	テストモード	〃
E	WIDE	TELE	テストモード	〃
F	FAR	NEAR	テストモード	〃

注意

●ロータリースイッチ 0～B について

…途中で設定を変更しても、無効です。

変更した場合は、必ず、RS03の電源をON/OFFしてください。

●ロータリースイッチ C～F について

…途中で設定を変更しても、有効です。

旋回台が動作しますので、旋回台の周囲に危険がないことを確認してお使いください。

2. ロータリースイッチ設定について

<NDVWと PTC-107HU を接続して使用する場合…ロータリースイッチ設定 0 >

NDVWモード1

NDVWを使用して、PTC-107HU を接続する場合、下記の内容をご確認後、ご使用してください。

RS03はCEC製、ND-VW14(バージョン4.52)までの製品で接続、動作確認を行っております。

<PTC-107HU と接続する場合の注意>

RS03と PTC-107HU の接続は「A」-「A」、「B」-「B」とします。

必ず、双方の電源を切って作業を行ってください。

* PTC-107HU の F.G. と RS03 の GND は接続しないでください。

<簡易手順>

- ①電源OFFの状態ですべてのRS03のロータリースイッチ設定を「0」、NDVWモード1に設定してください。
- ②PTC-107HU 電源をONにして、イニシャル動作終了後、RS03の電源をONにします。
- ③NDVWの各種設定後、WWW ブラウザから設定したIPアドレスにて、ホームページを開きます。
- ④ホームページの中に、「設定メニュー」がありますので、クリックします。
- ⑤その中に「カメラ設定」がありますので、クリックします。
- ⑥カメラ設定画面が表示されると、「接続カメラ」に「MIKAMI PTC-107HU」を選択して「SET」をクリックします。
- ⑦カメラ設定画面に、「接続カメラは MIKAMI PTC-107HU」と表示されれば設定完了です。

* 詳しくは、NDVWシリーズの取扱説明書をご覧ください。

* カメラ設定の操作内容で、露光調整は、使用出来ません。

* RS03又は、PTC-107HU の電源をON/OFFした場合は、必ず「接続カメラ」を再設定してください。

* ロータリースイッチの詳細は、「各スイッチと機能表」を参照して下さい。

<LED 表示について>

- ①電源スイッチをONにすると、PWのLED（緑）が、点灯します。
- ②PC及びNDVWからPTCシリーズのデータフォーマットにて旋回台の制御が可能です。
- ③弊社の簡易コントローラ制御用コマンド（リモート許可など）を受信した場合は、RS03からACKデータをPC及びNDVWに返信します。
- ④PTC制御用コマンドを受信した場合は、受信データをRS-485ラインにデータ送信します。
- ⑤PC及びNDVWからの受信データに対してチェックサムエラーが発生した場合は、RS03から、NAKデータをPC及びNDVWに返信します。
- ⑥旋回台からの返信データ（ACK、ステータスなど）については、直接RS-232Cへ送信されます。その為、旋回台からの返信データについては、関与していません。

<NDVWとPTC-103HUを接続して使用する場合…ロータリースイッチ設定 1 >

NDVWモード2

NDVWを使用して、PTC-103HUを接続する場合、下記の内容をご確認後、ご使用してください。

RSO3はCEC製、ND-VW14(バージョン4.52)までの製品で接続、動作確認を行っております。

<弊社製PTC-103HUと接続する場合の注意>

RSO3とPTC-103HUの接続は「A」-「A」、「B」-「B」とします。

必ず、双方の電源を切って作業を行ってください。

*PTC-103HUのF.G.とRSO3のGNDは接続しないでください。

<簡易手順>

- ①電源OFFの状態ですべてのRSO3のロータリースイッチ設定を「1」、NDVWモード2に設定してください。
- ②PTC-103HU電源をONにして、イニシャル動作終了後、RSO3の電源をONにします。
- ③NDVWの各種設定後、WWWブラウザから設定したIPアドレスにて、ホームページを開きます。
- ④ホームページの中に、「設定メニュー」がありますので、クリックします。
- ⑤その中に「カメラ設定」がありますので、クリックします。
- ⑥カメラ設定画面が表示されると、「接続カメラ」に、「MIKAMI PTC-107HU」を選択して「SET」をクリックします。
- ⑦カメラ設定画面に、「接続カメラは MIKAMI PTC-107HU」と表示されれば設定完了です。

* 詳しくは、NDVWの取扱説明書をご覧ください。

* カメラ設定の操作内容で、FOCUS(MANUAL)、露光調整は、使用出来ません。

* RSO3又は、PTC-103HUの電源をON/OFFした場合は、必ず「接続カメラ」を再設定してください。

* ロータリースイッチの詳細は、「各スイッチと機能表」を参照して下さい。

<LED表示について>

- ①電源スイッチをONにすると、PWのLED(緑)が、点灯します。
- ②PC及びNDVWからPTCシリーズのデータフォーマットにて旋回台の制御が可能です。
- ③弊社の簡易コントローラ制御用コマンド(リモート許可など)を受信した場合は、RSO3からACKデータをPC及びNDVWに返信します。
- ④PTC制御用コマンドを受信した場合は、受信データをRS-485ラインにデータ送信します。
- ⑤PC及びNDVWからの受信データに対してチェックサムエラーが発生した場合は、RSO3から、NAKデータをPC及びNDVWに返信します。
- ⑥NDVWモード2では、PTC-103HUからの応答データを監視しています。PTC-103HUからの応答に対して、D2が点滅します。PTC-103HUから、応答がない場合(受信タイムアウトエラー)、D1,2が両方点灯して、1秒後に消灯します。この場合、WWWブラウザ画面上では、エラー表示がされません。

<NDVWと PTC-203ST を接続して使用する場合…ロータリースイッチ設定 2 >

NDVWモード3

NDVWを使用して、PTC-203ST を接続する場合、下記の内容をご確認後、ご使用してください。

RS03は CEC 製、ND-VW14(バージョン 4.52)までの製品で接続、動作確認を行っております。

<弊社製 PTC-203ST と接続する場合の注意>

RS03と PTC-203ST の接続は「A」-「A」、「B」-「B」とします。

必ず、双方の電源を切って作業を行ってください。

<簡易手順>

- ①電源 OFF の状態で RS03 のロータリースイッチ設定を「2」、NDVWモード3に設定してください。
- ②PTC-203ST 電源を ON にして、イニシャル動作終了後、RS03 の電源を ON にします。
- ③NDVW の各種設定後、WWW ブラウザから設定した IP アドレスにて、ホームページを開きます。
- ④ホームページの中に、「設定メニュー」がありますので、クリックします。
- ⑤その中に「カメラ設定」がありますので、クリックします。
- ⑥カメラ設定画面が表示されると、「接続カメラ」に、「MIKAMI PTC-107HU」を選択して「SET」をクリックします。
- ⑦カメラ設定画面に、「接続カメラは MIKAMI PTC-107HU」と表示されれば設定完了です。

- * 詳しくは、NDVW の取扱説明書をご覧ください。
- * カメラ設定の操作内容で、FOCUS (MANUAL)、ワイパー、ランプ、カメラ ON/OFF、露光調整は、使用出来ません。
- * RS03 又は、PTC-203ST の電源を ON/OFF した場合は、必ず「接続カメラ」を再設定してください。
- * ロータリースイッチの詳細は、「各スイッチと機能表」を参照して下さい。

<LED 表示について>

- ①電源スイッチを ON にすると、PW の LED (緑) が、点灯します。
- ②PC 及び NDVW から PTC シリーズのデータフォーマットにて旋回台の制御が可能です。
- ③弊社の簡易コントローラ制御用コマンド (リモート許可など) を受信した場合は、RS03 から ACK データを PC 及び ND に返信します。
- ④PTC 制御用コマンドを受信した場合は、受信データを RS-485 ラインにデータ送信します。
- ⑤PC 及び NDVW からの受信データに対してチェックサムエラーが発生した場合は、RS03 から、NAK データを PC 及び NDVW に返信します。
- ⑥NDVW モード3 では、PTC-203ST からの応答データを監視しています。PTC-203ST からの応答に対して、D2 が点滅します。PTC-203ST から、応答がない場合 (受信タイムアウトエラー)、D1, 2 が両方点灯して、1 秒後に消灯します。この場合、WWW ブラウザ画面上では、エラー表示がされます。

注意 PTC-203ST はプリセットポジション数が最大 64 となっておりますので、カメラ設定画面上でプリセット位置への移動とプリセット記憶をご使用の際 64 ポジション以上は応答エラーとなります。又、カメラ設定 (拡張操作) 画面上でオートパン (254, 255)、プリセットツア- (244~251) と表記されていますが、使用上は RS03 にて、オートパンは 63, 64 プリセットツア-は 53~60 となっております。

<NDVWと PTC-203HG を接続して使用する場合…ロータリースイッチ設定 3 >

NDVWモード4

NDVWを使用して、PTC-203HG を接続する場合、下記の内容をご確認後、ご使用してください。

RSO3はCEC製、ND-VW14(バージョン4.52)までの製品で接続、動作確認を行っております。

<弊社製 PTC-203HG と接続する場合の注意>

RSO3とPTC-203HGの接続は「A」-「A」、「B」-「B」とします。

必ず、双方の電源を切って作業を行ってください。

<簡易手順>

- ①電源OFFの状態です。RSO3のロータリースイッチ設定を「3」、NDVWモード4に設定してください。
- ②PTC-203HG 電源をONにして、イニシャル動作終了後、RSO3の電源をONにします。
- ③NDVWの各種設定後、WWW ブラウザから設定したIPアドレスにて、ホームページを開きます。
- ④ホームページの中に、「設定メニュー」がありますので、クリックします。
- ⑤その中に「カメラ設定」がありますので、クリックします。
- ⑥カメラ設定画面が表示されると、「接続カメラ」に、「MIKAMI PTC-107HU」を選択して「SET」をクリックします。
- ⑦カメラ設定画面に、「接続カメラは MIKAMI PTC-107HU」と表示されれば設定完了です。

* 詳しくは、NDVWの取扱説明書をご覧ください。

* カメラ設定の操作内容で、FOCUS (MANUAL)、ワイパー、ランプ、カメラ ON/OFF、露光調整は、使用出来ません。

* RSO3又は、PTC-203HG の電源をON/OFFした場合は、必ず「接続カメラ」を再設定してください。

* ロータリースイッチの詳細は、「各スイッチと機能表」を参照して下さい。

<LED 表示について>

- ①電源スイッチをONにすると、PWのLED（緑）が、点灯します。
- ②PC及びNDVWからPTCシリーズのデータフォーマットにて旋回台の制御が可能です。
- ③弊社の簡易コントローラ制御用コマンド（リモート許可など）を受信した場合は、RSO3からACKデータをPC及びNDに返信します。
- ④PTC制御用コマンドを受信した場合は、受信データをRS-485ラインにデータ送信します。
- ⑤PC及びNDVWからの受信データに対してチェックサムエラーが発生した場合は、RSO3から、NAKデータをPC及びNDVWに返信します。
- ⑥NDVWモード4では、PTC-203HGからの応答データを監視しています。PTC-203HGからの応答に対して、D2が点滅します。PTC-203HGから、応答がない場合（受信タイムアウトエラー）、D1,2が両方点灯して、1秒後に消灯します。この場合、WWWブラウザ画面上では、エラー表示がされます。

<NDVWと PTC-301HG を接続して使用する場合…ロータリースイッチ設定 A >

NDVWモード5

NDVWを使用して、PTC-301HG を接続する場合、下記の内容をご確認後、ご使用してください。

RSO3は CEC 製、ND-VW14(バージョン 4.52)までの製品で接続、動作確認を行っております。

<弊社製 PTC-301HG と接続する場合の注意>

RSO3と PTC-301HGの接続は「A」-「A」、「B」-「B」とします。

必ず、双方の電源を切って作業を行ってください。

<簡易手順>

- ①電源 OFF の状態で RSO3 のロータリースイッチ設定を「A」、NDVWモード5に設定してください。
- ②PTC-301HG 電源を ON にして、イニシャル動作終了後、RSO3の電源を ON にします。
- ③NDVWの各種設定後、WWW ブラウザから設定した IP アドレスにて、ホームページを開きます。
- ④ホームページの中に、「設定メニュー」がありますので、クリックします。
- ⑤その中に「カメラ設定」がありますので、クリックします。
- ⑥カメラ設定画面が表示されると、「接続カメラ」に、「MIKAMI PTC-107HU」を選択して「SET」をクリックします。
- ⑦カメラ設定画面に、「接続カメラは MIKAMI PTC-107HU」と表示されれば設定完了です。

* 詳しくは、NDVWの取扱説明書をご覧ください。

* カメラ設定の操作内容で、FOCUS (MANUAL)、ワイパー、ランプ、カメラ ON/OFF、露光調整は、使用出来ません。

* RSO3又は、PTC-301HG の電源を ON/OFF した場合は、必ず「接続カメラ」を再設定してください。

* ロータリースイッチの詳細は、「各スイッチと機能表」を参照して下さい。

<LED 表示について>

- ①電源スイッチを ON にすると、PW の LED (緑) が、点灯します。
- ②PC 及び NDVW から PTC シリーズのデータフォーマットにて旋回台の制御が可能です。
- ③弊社の簡易コントローラ制御用コマンド (リモート許可など) を受信した場合は、RSO3から ACK データを PC 及び ND に返信します。
- ④PTC 制御用コマンドを受信した場合は、受信データを RS-485 ラインにデータ送信します。
- ⑤PC 及び NDVW からの受信データに対してチェックサムエラーが発生した場合は、RSO3から、NAK データを PC 及び NDVW に返信します。
- ⑥NDVW モード5では、PTC-301HG からの応答データを監視しています。PTC-301HG からの応答に対して、D2 が点滅します。PTC-301HG から、応答がない場合 (受信タイムアウトエラー)、D1, 2 が両方点灯して、1 秒後に消灯します。この場合、WWW ブラウザ画面上では、エラー表示がされます。

双方向モード

<通信仕様>

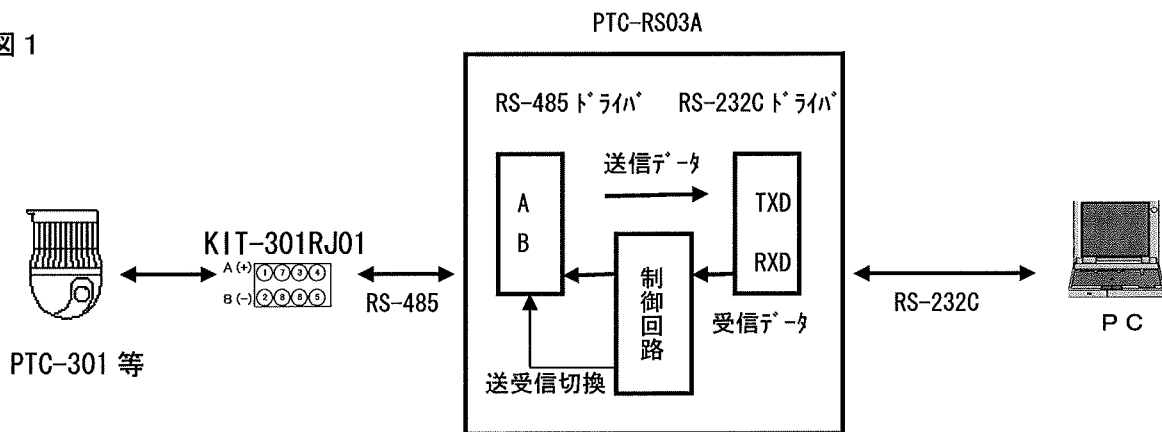
1. 通信方式 半二重
2. 通信速度 9600 b p s
3. データ転送方式 調歩同期
4. スタートビット 1ビット
5. データビット 8ビット
6. ストップビット 1ビット
7. パリティビット なし

<動作について>

RS03のRS-485ラインは、常に受信状態になっています。
 RS-232C データを受信した時は、RS-485 を自動的に送信状態に切換えて、
 データをRS-485 へ送信します。(図1)
 ロータリースイッチで設定した 「 n 」 b y t e間データを受信しなければ、
 RS-485 ラインを受信状態に戻します。
 * 「 n 」 b y t e間の「 n 」とは下記表を参照のこと。

ロータリースイッチ設定	RS-485 切換タイミング
4	1 b y t e幅が未受信で切換
5	2 b y t e幅が未受信で切換
6	3 b y t e幅が未受信で切換
7	4 b y t e幅が未受信で切換

図 1



<LED 表示について>

双方向モードで使用の場合、表示LEDはD1 (TXD) のみ点滅します。

注意

RS03は半二重通信の為、上記、図1の場合PCより送信した時PTCシリーズの旋回台は、ACK等の返信をします。返信があるまでは、次の送信をしないでください。

テストモード

<ローカル操作について>

本体側面にロータリースイッチと押しボタンスイッチがあります。ロータリースイッチを設定後、押しボタンスイッチによる旋回台の動作確認が可能です。

旋回台のスピードは ZOOM 位置により可変します。

カメラ番号はデフォルトで「0x01」に設定されています。カメラ番号を変更する場合は、「カメラ番号の設定について」を参照してください。

下記表により各項目の制御が可能です。

	ロータリースイッチ	SW2 (白)	SW3 (灰)
PAN	C	RIGHT	LEFT
TILT	D	UP	DOWN
ZOOM	E	WIDE	TELE
FOCUS	F	FAR	NEAR

<テストモードでの LED 表示について>

- ①SW2 または、SW3 にて旋回台を制御すると D1 の LED が点滅します。
- ②上記の制御データに対して旋回台より ACK を受信すると D2 の LED が点滅します。
- ③ACK の受信に失敗した場合は、D1、D2 の LED が同時に 1 回点滅をします。
- ④NAK を受信した場合は、D2 の LED が点灯します。

<テストモードでのデータについて>

- ①PC 及び NDVW の送受信は出来ません。
- ②旋回台の制御データは RS03 より RS-485 に送信して、ACK を RS03 にて監視しています。

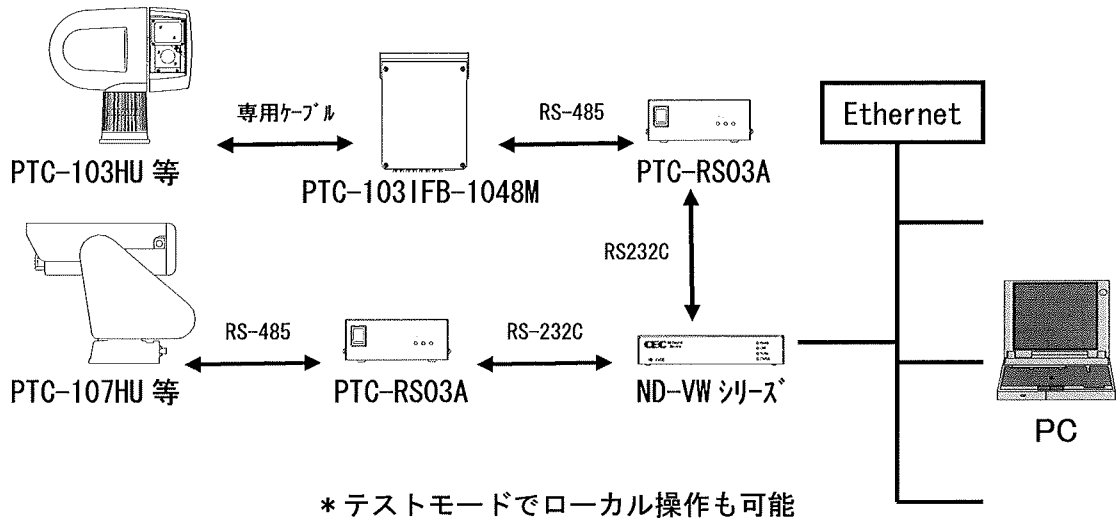
<テストモードでのカメラ番号設定について>

- ①電源スイッチを OFF にします。
- ②ロータリースイッチを C ~ F のいずれかに設定します。
- ③SW2 と SW3 の両方を押します。
- ④電源スイッチを ON にすると、PW, D1, D2 の LED が 1 秒間点灯します。
- ⑤点灯したら SW2、SW3 を離します。
(注意：押し続けていますと上位、下位を SET していきます。)
- ⑥D1, D2 が消灯して、PW の LED がゆっくり点滅します。
- ⑦ロータリースイッチの 0 ~ F で、カメラアドレスの上位 4 ビットを設定します。
- ⑧SW2 を押して、D1 が点灯したら離してください。上位 4 ビットがセットされます。
- ⑨次に PW の LED が再度、点滅をしますので下位 4 ビットの設定をします。
- ⑩ロータリースイッチの 0 ~ F で、カメラアドレスの下位 4 ビットを設定します。
- ⑪SW3 を押して、D2 が点灯したら離して下さい。
- ⑫D1, D2 が 1 回点滅して両方消灯したらカメラアドレスの設定が完了です。
- ⑬設定をやり直す場合は、再度電源の OFF より始めてください。

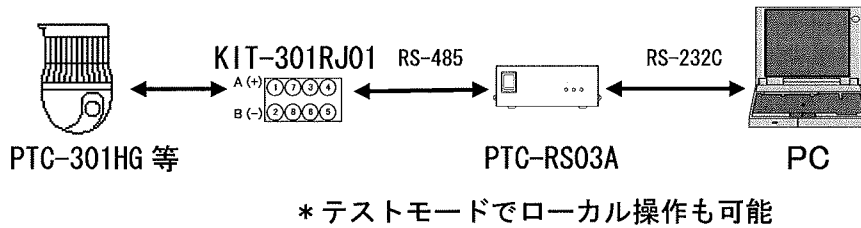
注意 このカメラアドレスの設定は電源を OFF にするとデフォルトの「0x01」に戻ります。

システム例

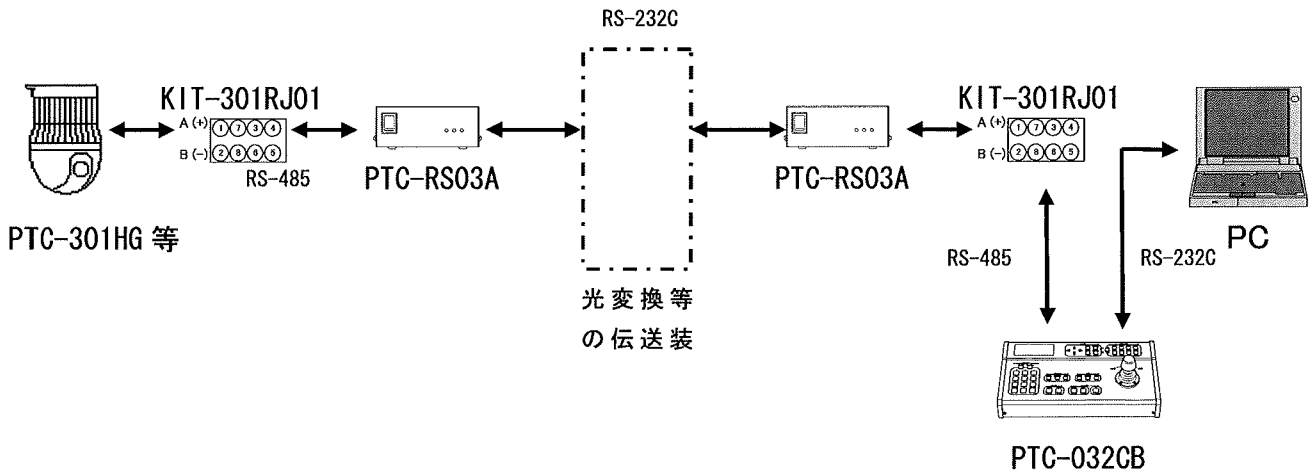
例 1. NDVWを使用して、制御する場合（NDVWモード）



例 2. パソコンの RS-232C を使用して PTC-301 を制御する場合（双方向モード）



例 3. PTC-032CB と PTC-301 の RS-485 ライン間を RS-232C 変換して使用する場合（双方向モード）



* PTC-301 側はテストモードでローカル操作も可能

* PTC-032CB 側はテストモードでのローカル操作は不可。

困ったときは、

RS03に関する内容となっています。

PTCシリーズとND-VWシリーズについては別紙取扱説明書をご参照ください。

	こんなときは？	確認してください。	こうしてみてください。	
共通項目	正常動作しない。	緑の LED (PW) が点灯していますか？	AC100V 又は電源スイッチを確認してください	
NDVW モード	PTC シリーズが動作しない。	操作をした時に、赤の LED (D1, D2) が点滅していますか？	RS-485 の接続又は PTC シリーズのカメラアドレス及び電源を確認してください。	
	PTC シリーズが動作はするが、思うように動作しない。	RS03 側面のロータリスイッチは、ご使用頂いている PTC シリーズに設定されていますか？	PTC シリーズの機器に合う設定にしてください。(詳しくは、P8 を参照)	
	カメラ設定画面上に「カメラからの応答エラーが発生しました」の文字が表示される	プリセットですか？	PTC-203ST を使用されていますか？	プリセット、オートパン、プリセットツア-の場合プリセット記憶をしてから、もう一度、確認してください。
		オートパンですか？		
プリセットツア-ですか？				
双方向モード	正常動作しない。	通信仕様は RS03 と同じですか？	通信仕様を確認してください。	
テストモード	PTC シリーズが動作しない。	操作をした時に、赤の LED (D1) が 1 回点滅したあとに、LED (D1, D2) が同時に点滅を 2 回繰り返していますか？	PTC シリーズからの返信がありません。RS-485 の接続又は PTC シリーズのカメラアドレス及び電源を確認してください。もし PTC シリーズのアドレスが「0x01」と違う場合には、RS03 のカメラアドレスを変更することもできます、詳しくは、P14 を参照してください。	

ND-VWシリーズに関するお問合せは、CEC 殿へご連絡下さい。

中央電子 (株) 営業センター

TEL 0426 (56) 5711

本製品に関するお問合せは、当社までご連絡下さい。

(株) ミカミ 特機営業部

TEL 045 (914) 8222

以上の内容に該当しない場合やご不明な点がございましたら、当社までご連絡ください。

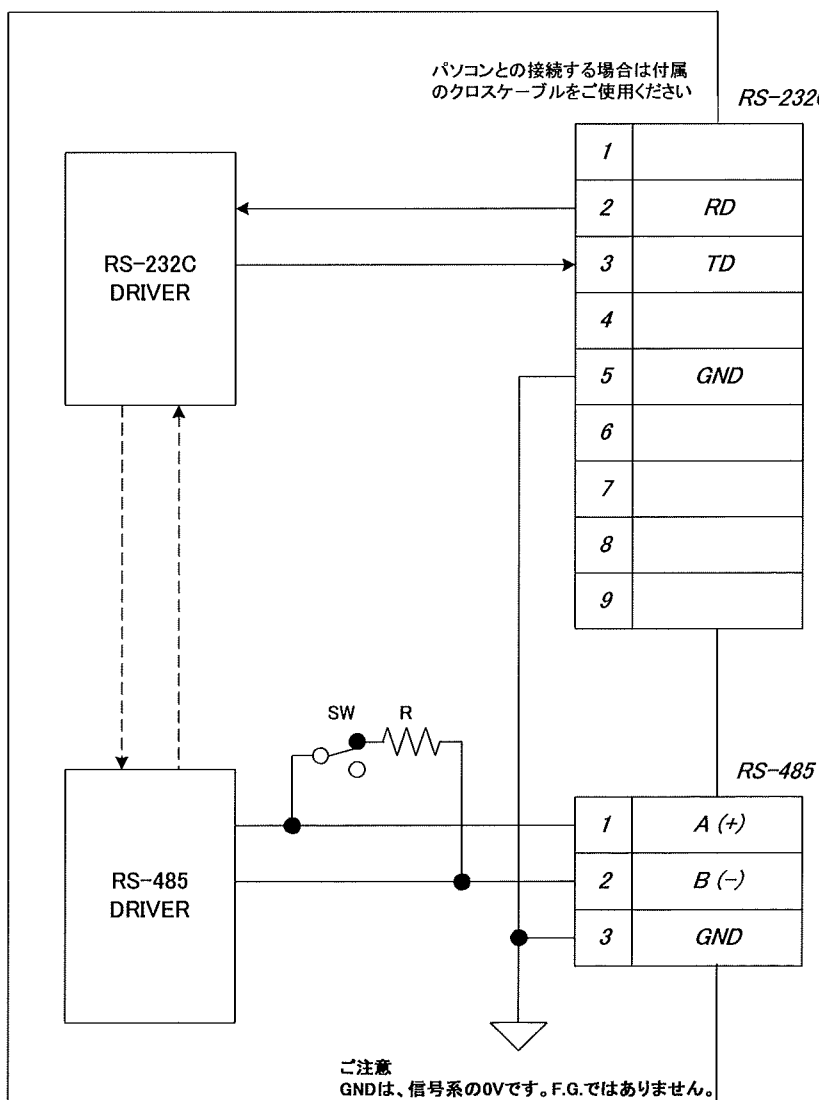
仕様

[PTC-RS03A]

仕様条件	屋内一般（埃、粉塵、水滴がないこと）
使用温度範囲	0°C~+45°C
使用湿度範囲	85RH%以下（但し、結露のないこと）
使用電源	AC100V 50, 60Hz ±10%
消費電流	約 20mA（突入時は除く）
絶縁抵抗	50MΩ以上（但し、常温・常湿 DC500V 1分にて）
耐電圧	AC1000V 50Hz 1分間印加して異常ないこととします
外形	102(W) × 102(D) × 41(H)（但し、突起物等は除きます）
RS-232C	Dサブ9ピン オス（パソコンとは、クロスケーブル接続）
RS-485	3ピンターミナル（M3ビス）
使用材質	鋼板
外観仕上げ	塗装（マンセル5Y8 / 1半ツヤ）
質量	約 0.5 kg
付属品	RS-232Cクロスケーブル 1.5m(Dサブ9ピンオスインレツ)

※本機の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

インターフェース接続図



株式会社 

特機営業部

〒102-8520 東京都千代田区麴町 1-10-1 ミカミビル 3 階
TEL. 03 (3230) 4511 (代) FAX. 03 (3230) 3451

西日本支店

〒531-0072 大阪市北区豊崎 2-7-9 豊崎いずみビル
TEL. 06 (6376) 1821 (代) FAX. 06 (6376) 2071

本書は、予告なく変更される場合がありますので、ご了承ください。

PTC-RS03A 取扱説明書 2014, 03

MUM0013-8